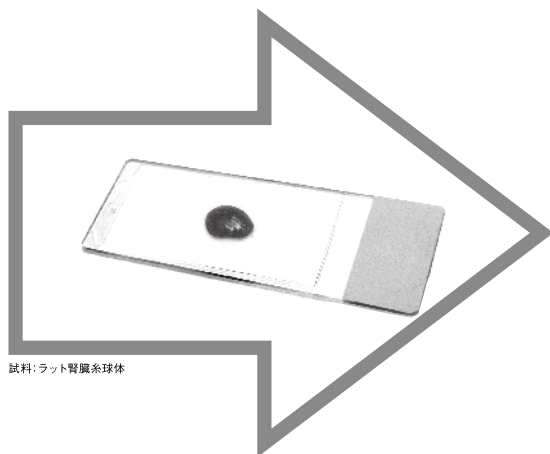


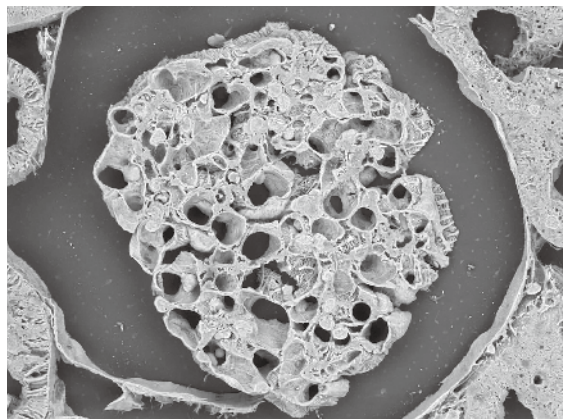
HITACHI
Inspire the Next

いつも光学顕微鏡で見ている試料も



試料:ラット腎臓糸球体

Miniscopeでこんなに見えるんだ!



試料:ラット腎臓糸球体(脱パラフィン、電子線染色処理実施)
観察倍率:2,000倍 加速電圧:10 kV 反射電子像

試料ご提供:宮崎大学 医学部 澤口 朗 先生

画像観察 3分。

※試料搭載からSEM像観察までの時間です。

卓上SEMは、次のステージへ

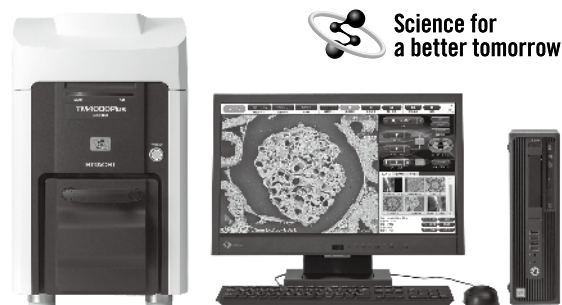
コンパクトな卓上サイズで、デジカメのように簡単に使える人気の卓上SEMが、さらなる進化を遂げました。もっと高画質に、もっと使いやすく、もっと直感的に。観察ニーズの“もっと”にお応えする最新テクノロジーを搭載したTM4000シリーズ。卓上SEMの世界を駆け、さらなるイノベーション創出をお手伝いします。

- 1 **さらなる高画質を実現** 新設計の電子光学系搭載
- 2 **設置場所を選ばない** オイルフリーの排気系採用
- 3 **直感的な操作** 目的のデータをレポート作成まで支援

WE STAND BY YOU.

Miniscope®
TM4000 Series

卓上顕微鏡



Science for
a better tomorrow

f 日立ハイテック“SI NEWS”公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/HitachiHighTechnologies.SINEWS>

SI NEWSは、弊社製品を使用した社内外の研究論文を中心に、先端の研究動向・技術情報をご紹介する技術機関誌です。Facebookページでは、本誌内容のご紹介を中心に、皆さまのご研究に役立つ情報をタイムリーに発信してまいります。



株式会社 日立ハイテクノロジーズ 本社 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号 電話 ダイヤルイン(03)3504-6111
インターネットでも製品紹介しております。 **URL** www.hitachi-hightech.com/jp/science/

Navicula sensu lato

珪藻 *Navicula* 図鑑

福島 博・木村 努 共著 B5 判上製・総頁 596 頁・定価 (本体 33,000 円＋税)

環境指針としての珪藻の中でも多数を占めることから、同定が比較的煩雑で難しい *Navicula* 属について、殻長、殻幅、条線密度、点紋密度等を計測し、同定に役立つ情報として計測数、計測値、あるいは指数化した値を示す。丁寧な解説、写真を付し、環境、水処理分野の関係者、藻類関係者にとって有用・実用書である。

珪殻の形の表現、各部の名称および計測法／本書で用いる用語／収録種解説 *Adlafia*, *Aneumastus*, *Caloneis*, *Cavinula*, *Chamaepinnularia*, *Cosmioneis*, *Craticula*, *Decussata*, *Diadsmis*, *Diploneis*, *Eolimna*, *Fallacia*, *Geissleria*, *Hippodonta*, *Humidophila*, *Luticola*, *Navicula*, *Naviculadicta*, *Parlibellus*, *Pinnuavis*, *Placoneis*, *Sellaphora*／図版と図版解説／計測値／調査地点一覧／参考文献／種名一覧

小林 弘 珪藻図鑑

H. Kobayasi's Atlas of Japanese Diatoms based on electron microscopy

小林 弘 出井雅彦・真山茂樹 著 B5 判上製・総頁 596 頁・定価 (本体 34,000 円＋税)
南雲 保・長田敬五

珪藻の分類学の成書として長く刊行が待たれていた待望の書。斯界の第一人者、故小林弘博士の名を冠する。プレートとその解説を始めとし特殊な用語が多く使われる珪藻の殻構造の解説を電顕写真や線画を添えて分かり易く示した。分類体系には最新の研究成果を盛り込む。用語の英語、日本語、ラテン語の一覧表や、学名と和名の対照表などを付し読者の便宜を図った。

【内容目目】凡例／新分類群・新組み合わせ・新用語／収録分類群一覧／珪藻の殻構造と用語／珪藻用語対照表／珪藻分類体系／和文解説／欧文解説と図版／属の学名 - 和名対照表／引用文献／学名索引

淡水珪藻生態図鑑

群集解析に基づく汚濁指数 DAIPo, pH 耐性能

渡辺 仁治 編著 浅井一視・大塚泰介 著 B5 判上製・総頁 784 頁・定価 (本体 33,000 円＋税)
辻 彰洋・伯耆晶子

日本のみならず世界各地から約 1500 のサンプルを採集、膨大なサンプルの生態情報を処理検討し約 1000 種の珪藻についてその結果を分かり易くまとめる。生態情報の妥当性を期するため全てのサンプルを統一条件下で採集し、好清水か好汚濁か＝きれいな水を好むのか、汚れた水を好むのか等を判断する環境指標としての珪藻群集の適性を、多くの図版で具体的に示す。

総論 珪藻研究の歴史／環境指標としての珪藻群集／湖沼、河川共通の水質汚濁指数 DAIPo／珪藻の生活様式／試料の採集／試料の処理と検鏡／形態 (種の同定に関わる特性要素) 写真編 I 中心目 (Centrales) の分類 II 羽状目 (Pennales) の分類 II A 無縦溝亜目 (Araphidineae) の分類 II A ディアトマ科 (Diatomaceae) II B 有縦溝亜目 (Raphidineae) の分類 II B₁ ユーノチア科 (Eunotiaceae) II B₂ アクナンテス科 (Achnantheaceae) II B₃ ナビクラ科 (Naviculaceae) II B₄ エピテミア科 (Epithemiaceae) II B₄ ニチア科 (Nitzschiaceae) II B₅ スリレラ科 (Surirellaceae) 学名総索引 事項索引

日本淡水化石珪藻図説

Atlas of Freshwater Fossil Diatoms in Japan —Including related recent taxa—

田中 宏之 著 B5 判上製・総頁 612 頁・定価 (本体 33,000 円＋税)

本書は日本の淡水成堆積物から見出された化石珪藻の図説であり計 236 分類群を収録する (一部に汽水種および現生の淡水珪藻も収録)。本文は各分類群の精密な電顕写真、和文解説、和英の図版キャプションから成り、解説の文献欄には、原記載、または標記の所属に組み合わせを行った文献、殻の形態、種の特性等を理解する上で参考となり入手しやすい文献を示す。

新分類群・新組み合わせ／試料／試料処理・プレパラート作成／収録分類群の配列／収録分類群一覧／記述用語／分類群解説・欧文図版説明・図版 1 中心類 2 無縦溝羽状類 3 単縦溝羽状類 4 双縦溝羽状類／引用文献／学名索引／地層・産地別一覧

学 会 出 版 物

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局（庶務）までお申し込み下さい（価格は送料を含む）。

1. 「藻類」バックナンバー

各号、会員価格 1,750 円、非会員価格 3,000 円；30 巻 4 号（創立 30 周年記念増大号，1-30 巻索引付き）のみ会員価格 5,000 円、非会員価格 7,000 円；欠号 1-2 巻全号，4 巻 1，3 号，5 巻 1，2 号，6-9 巻全号。

2. 「藻類」索引

1-10 巻，会員価格 1,500 円，非会員価格 2,000 円；11-20 巻，会員価格 2,000 円，非会員価格 3,000 円；1-30 巻（創立 30 周年記念），会員価格 3,000 円，非会員価格 4,000 円。

3. 山田幸男先生追悼号

藻類 25 巻増補，1977，A5 判，xxviii + 418 頁。山田先生の遺影，経歴，業績一覧，追悼及び国内外の藻類学者より寄稿された論文 50 篇（英文 26 篇，和文 24 篇）を掲載。価格 7,000 円。

4. 日米科学セミナー記録

Contributions to the systematics of benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編，1972，B5 判，xiv + 280 頁，6 図版。昭和 46 年 8 月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で，20 篇の研究報告（英文）を掲載。価格 4,000 円。

5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究

1977，B5 判，65 頁。昭和 49 年 9 月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4 論文と討論の要旨。価格 1,000 円。

6. Proceedings of Algae 2002

藻類 52 巻特別号，2004，A4 変形判，253 頁。平成 14 年 7 月につくば市で開催された第 26 回日本藻類学会大会・日本藻類学会 50 周年記念行事・第 3 回アジア太平洋藻類学フォーラム合同会議（Algae 2002）のプロシーディング集。43 篇の論文・レビューを掲載。価格 3,500 円（送料込み）。

日本藻類学会ホームページ <http://sourui.org/welcome.html>

藻類

第 67 巻第 1 号

2019 年 3 月 5 日印刷

2019 年 3 月 10 日発行

禁 転 載
不 許 複 製

© 2019 Japanese Society of Phycology
日 本 藻 類 学 会

Printed by Isebu Inc.

編集兼発行者

須田彰一郎

〒903-0213 沖縄県西原町千原 1 番地
琉球大学 理学部 海洋自然科学科
Tel 098-895-8564
E-mail sudas@sci.u-ryukyu.ac.jp

印 刷 所

株式会社イセブ

〒305-0005 つくば市天久保 2-11-20
Tel 029-851-2515
Fax 029-852-8501

発 行 所

日本藻類学会

〒780-8520 高知県高知市曙町 2-5-1
高知大学理学部
Tel: 088-844-8309
Fax: 088-844-8356（代表）

藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôrui)

第 67 巻 第 1 号 2019 年 3 月 10 日

目 次

藻類学最前線

松崎 令：見落とされていた氷雪藻の多様性 1

田中厚子：水圏の光合成を支える動的で柔らかいピレノイド 5

国際・国内会議参加記

渡邊裕基：2018 年度「藻類談話会」参加記 11

博物館と藻類

北山太樹・清末幸久：山陰の海藻展示-鳥取県立博物館の場合- 13

書評・新刊紹介

田中次郎：「珪藻観察図鑑」（南雲保・鈴木秀和・佐藤晋也 著） 15

田中次郎：みんなが知りたいシリーズ 10「水草の疑問 50」
（田中法生（監修）・水草保全ネットワーク（著）） 16

学会録事 17

会員異動 19

学会・シンポジウム情報 21

賛助会員 他 22

コラム【遊藻子】北山太樹：食べる海藻図鑑 10

日本藻類学会第 43 回大会（京都 2019）プログラム 23